

■ カイコが繭(まゆ)をつくりました

3年生は理科の「チョウをそだてよう」の学習でモンシロチョウとキアゲハ、カイコを育てました。特に、カイコは道内で育てることが難しいため、本校の運営委員、また大麻東地区民生委員児童委員でもある、平 満允氏のご協力を頂きながら育て、子どもたちも大切にしながらお世話をしています。

蚕は糸を吐き始めてから吐き終えるまで途切れることのない一本の糸で繭(絹の原料)を作り、その長さは千数百メートルにもなります。

繭を使った養蚕業や製糸業、機織りの技術進化は、明治維新後の経済発展に大きく寄与しました。

●6月27日の様子



●7月16日の様子



●7月21日の様子

